

鷹 溪

第12月20日号
小原小学校
R6.12.20 発行
文責校長田中博恵

マラソン大会
(農道)
=12月12日=

小原小 最後のマラソン大会 朝方の雨を心配しながらも実施!



12月17日に第二回学校運営協議会を開催しました。子どもたちの授業の様子を見ていただいたり、統合に向けての交流の様子や学校の取り組みなどの説明を聞いていただいたりしました。また、学校目標に向けて地域・保護者のそれぞれの取り組み内容や改善点を相談していただき、交流しました。

また、学校運営協議会委員の皆さんが閉校記念事業実行委員を兼ねていきますので、閉校に向けての進捗状況についても確認・相談をしました。

記念式典部は、記念碑除幕式や閉校記念式典の式次第について、募金・記念碑部会は、記念碑の決定、記念誌部会は、進捗状況の報告について、それぞれ交流しました。

閉校の準備も確認



第3回学校運営協議会(理科室) =12月17日

12月12日、二回の試走を終えて本番を迎えました。朝方の雨が気になり、路面を心配した職員が全コースの点検を行い安全面に留意しながらのスタートとなりました。

子どもたちは、たくさんの声援や拍手が聞こえると、より一層スピードアップしていました。その様子を微笑ましく温かく見守ってくださいました。小原地域の雰囲気から感謝します。

グラウンドからは、友だちが見えてくるたびに大声援が聞こえ、その様子がいと

おしく感じられました。お陰で、ほとんどの児童が自己記録を更新することができました。温かい応援・声援をありがとうございました。

「人と比べず自分のタイムで勝負する」「五年のタイムと比べるようにする」などと声をかけてきましたが、子どもたちは、見えやすい順位に目標を置きたくなるようです。

走りぬく3分から8分間に子どもたちの葛藤やドラマが、たくさんあったようです。自分の弱い心と向き合ったり、自分で自分を励ましたりしたことがわかりました。いろんな表情でグラウンドに入ってくる子どもたちの想像すると、胸が熱くなりました。

子どもの感想を紹介します。

▽試走の時よりもタイムが伸びていたりといいなあと思いました。▽マラソン大会がとっても憂鬱でした。走ってみるとあたたかかったの、けっこう走れました。終わってみるととっても嬉しかったです。▽足のサポーターをつけていなかったから、走れるかわからなかったけど、走り切りました。▽明日のマラソン大会の目標は、〇〇さんに負

けない事です。できれば最後にスピードをあげて追い抜きたいです。頑張ります。(前日の日記より)▽最後に本気を出して〇〇さんをおいこしました。あとちよっとで〇〇さんもおいこせたのに。それが悔しかったです。▽最後まで全力で走ることできたのでよかったです。11位だったけどあきらめず走れたのでうれしかったです。▽スタートして、練習の時よりみんなペースが速いなあと思いました。最後、抜かれちゃったのが悔しかったです。

▼歴代新記録が2名(1年女子と5年女子)でました。この記録は、永遠に小原小の記録として残るようになります。

